

# 道央ブロック雪合戦大会ガイドライン実施案 2022年

## ～ガイドライン案についての補足

### 【スケジュール】

①開催2022年1月15日（土）－16日（日）

### 【参加者募集時】

①参加者へ事前コロナ対策の承諾と認知を通達の上、参加することを徹底 【別紙 道央ガイドライン】

②参加チーム

1月16日 18チーム予定

参加人数目安 160名

### 【受付体制】 受付時、全員を対象

①来場者全員の体温申告、検温を行います。

### 【会場】

①参加者の待機エリアをテント毎に指定

### 【会場設営】 前々日の金曜日に実施

①1月15日土曜日は体験雪合戦、練習で最大10チーム以内を目途とします。

### 【競技試合】

- ①雪合戦用具 ヘルメットは1人1個専用  
使いまわし無し 個人所有のヘルメットが大半
- ②手袋着用厳守
- ③試合時以外はマスク必須

■詳細は本編の

【道央ブロック雪合戦大会ガイドライン実施案】により、参加者全員の同意書を回収します。

■会場配置図を添付致します。

①コートごとに分散ローテーションの試合進行を行います。

●参加者の車両も休憩場所として同意書にて承諾。

### 【新型コロナ感染状況について】

①状況により、開催の中止は直前であっても国と公園管理事務所の判断に従います。

# 雪合戦大会 実施方法

## 競技中における マスクの着用例

### 【競技試合】について

試合は相互審判でおこないます。

- ① 試合中の選手のみ、マスクを外してプレー  
試合終了後は、マスク着用必須
- ② 監督はマスクを着用  
個人の持ち込みで  
メガホンの準備をお願いします
- ③ 審判はマスクを着用、メガホンを使用し  
下に向けて使用
- ④ 雪合戦用具 ヘルメットは1人1個専用  
個人所有のヘルメット使用  
貸出し必要なチームはお知らせください。
- ⑤ 手袋は常時着用厳守
- ⑥ 受付時に検温
- ⑦ チーム毎に、全参加選手の承諾書を回収  
フォームの送信/回答によるデータ集計

■ 会場配置図を添付致します。

- コートごとに分散ローテーションの試合進行を行います
- 参加者の車両も休憩場所として同意書にて承諾。



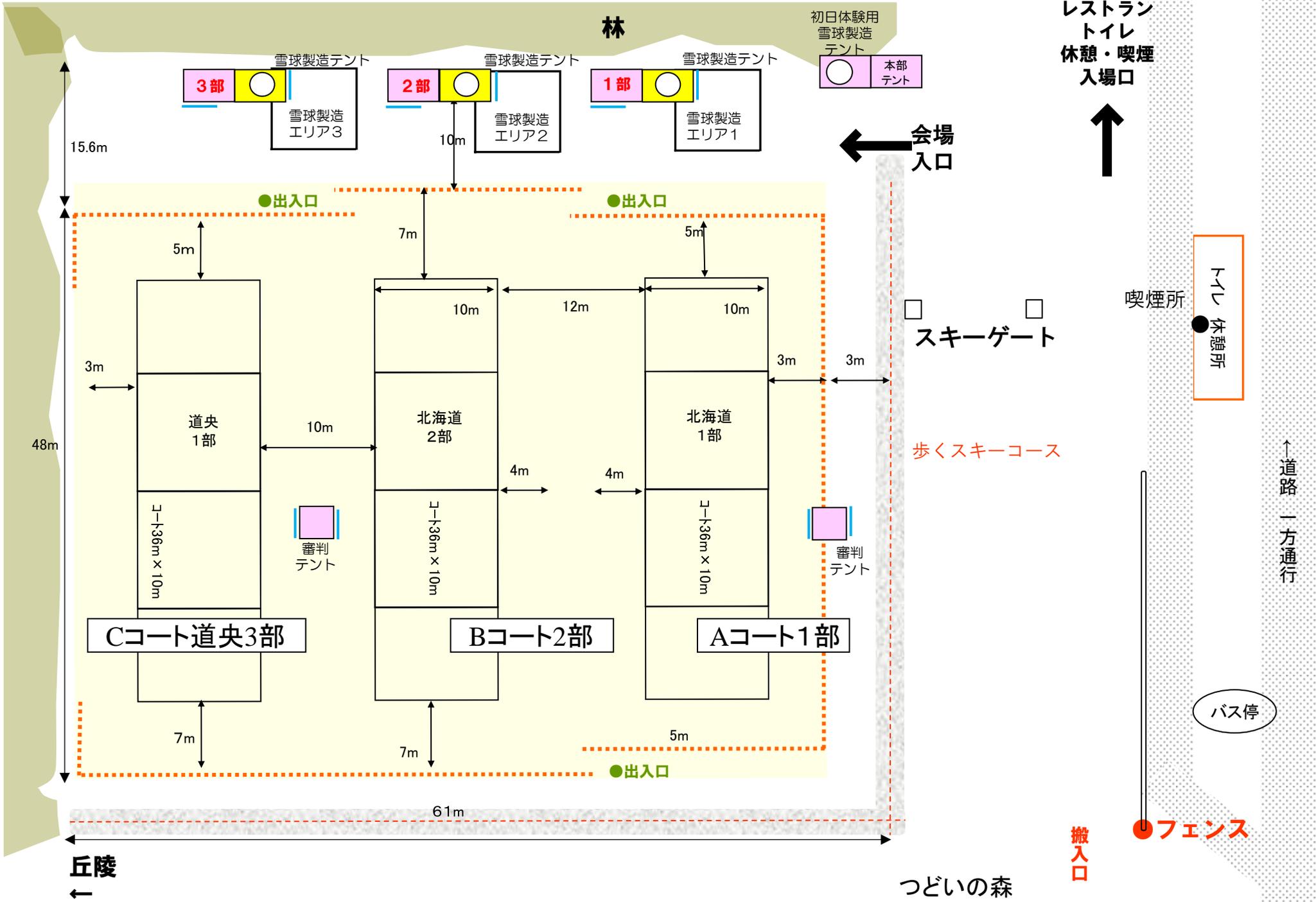
- 審判、監督はマスク着用の上、マイメガホンを各自用意し、メガホンを口元から下に向けて使用する。
- 審判ホイッスルも 電子ホイッスルを持たせて実施
- 試合中の選手を除いて、その他はマスクを着用。  
手袋も常時着用を徹底。

# 【2022雪合戦会場配置図】

会場予定エリア

コロナ対策換気  
テント開口部

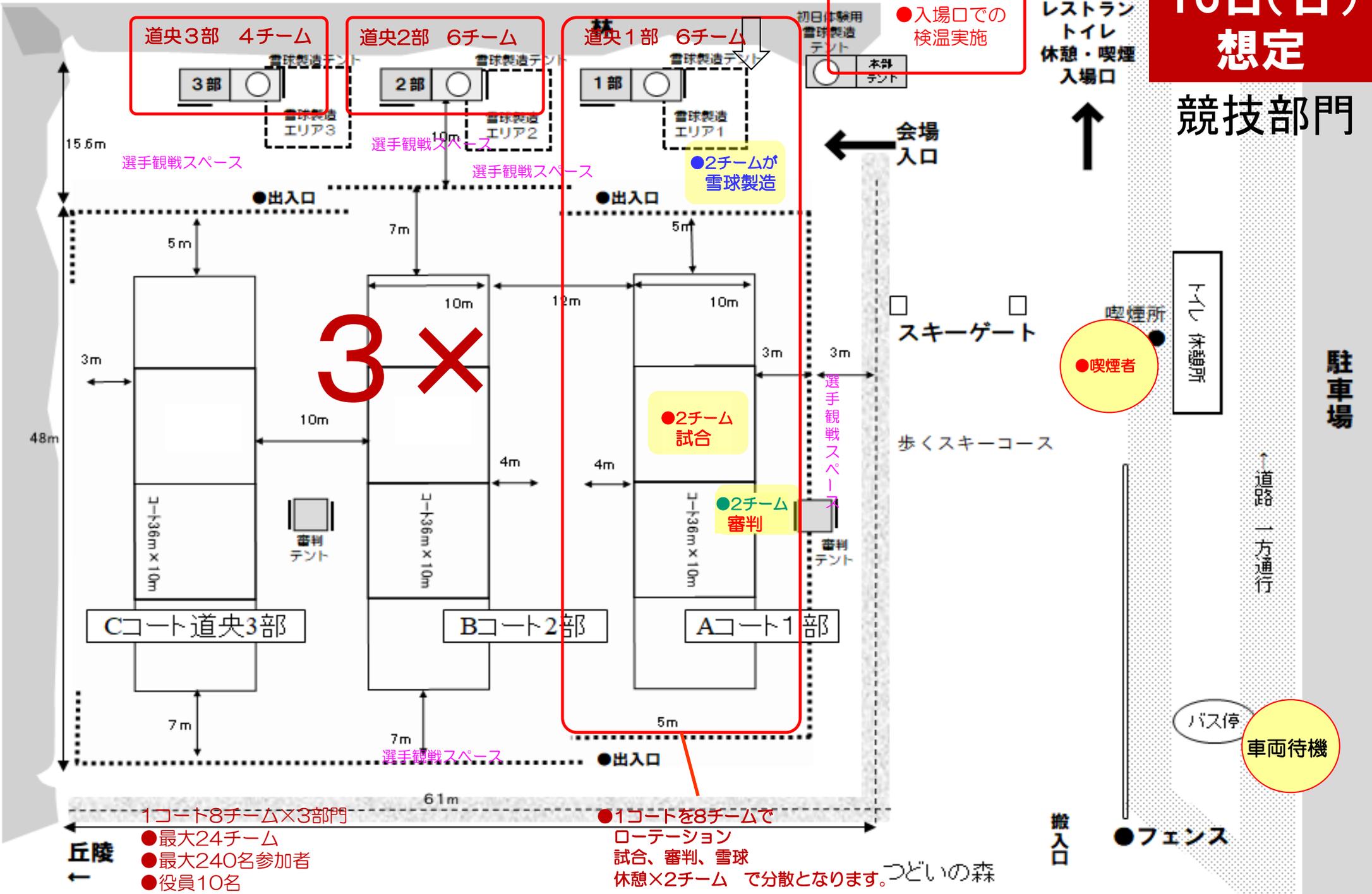
雪山設置



# 【2022雪合戦会場配置図】

会場予定エリア

— コロナ対策換気  
テント開口部 ○ 雪山設置



道央3部 4チーム

道央2部 6チーム

道央1部 6チーム

● 入場口での  
検温実施

レストラン  
トイレ  
休憩・喫煙  
入場口

**16日(日)  
想定  
競技部門**

選手観戦スペース

選手観戦スペース

選手観戦スペース

● 2チームが  
雪球製造

**3x**

● 2チーム  
試合

● 2チーム  
審判

● 喫煙者

トイレ  
休憩所

駐車場

スキーゲート

歩くスキーコース

↑ 道路 一方通行

バス停

車両待機

搬入口

● フェンス

1コート8チーム×3部門

- 最大24チーム
- 最大240名参加者
- 役員10名

● 1コートを8チームで

- ローテーション
- 試合、審判、雪球
- 休憩×2チーム で分散となります。

丘陵  
←

つどいの森

